



谷津保健病院

より早く
より適切に
より近い場所で

わたしたち



谷津保健病院のスタッフは

“誰からも頼りにされる病院”

を作つていきたいと思うのです。



保健会

からだの調子をくずして
病院に行かなくては、
と思うときが
誰にでもあります。

そして、どんな病院に
行ったらよいのか
迷うこともあります。



身 体の負担になるストレスや食生活、運動不足などが続くと発症する生活習慣病。メタボリックシンドローム、糖尿病、高血圧、脳卒中、骨粗鬆症、そしてがんなどはその代表的なものです。現代ではその数は増加の一途をたっています。あなたは大丈夫ですか？



病 気の種類や重症度、年齢などにより実際の診療を受ける医療施設を考えなければなりません。しかし、病気の兆候があったら、まずは、確かな診断技術のある医療施設を受け、解決の糸口(診療方針)を示してもらうことがなによりも大切です。

そんなときに
誰からも頼りにされる病院であり
医療ネットワークでありたいと、
わたしたちは、いつも願っています。



谷 津保健病院は来院された患者様に安心・安全で質の高い医療を提供いたします。そして、近隣地に回復期リハビリテーションの専門病院、在宅医療の居宅サービスセンター、健診センター、クリニックを併設しております。疾病の予防から診断・治療・機能回復にいたる、切れ目のない医療ネットワークこそが「頼りにされる病院」の証しと考えるからです。

内科・循環器科

全人的で、患者様中心、常に検証を行う内科診療を目指します。



榊原誠副院長

一般内科



内科全体を総合的に診療しています。主に、生活習慣病、感染症、呼吸器疾患、脳血管障害、腎疾患などを対象とし、膠原病、内分泌疾患、血液疾患に関しては専門医(非常勤)の協力を得て診療をおこないます。脳血管障害や呼吸器疾患のリハビリも急性期から開始します。臨床工学士とのチーム体制により緊急の血液浄化療法(透析)も可能です。

循環器内科



須藤真児副院長

虚血性心疾患の患者様には、丁寧な診察と最新の心エコー、冠動脈CTなどの非侵襲的な診断を基本とし、必要な場合には心臓カテーテル検査、経皮的冠動脈形成術による治療を十分な説明と同意のもとにおこないます。また、不整脈全般の評価と共に、薬物治療、ペースメーカー治療などを行います。

心不全については、急性、慢性を問わず、エビデンスに基づく治療をこころがけております。

その他、閉塞性動脈硬化症(PAD)のカテーテル治療、深部静脈血栓症の下大静脈フィルター留置などもおこなっています。



消化器内科

最先端の内視鏡を備えて、がんなどの早期発見、治療にも取り組んでいます。



星野容子診療部長

消化器病学会、消化器内視鏡学会の指導医・専門医による消化器疾患診療をおこなっています。患者様と一緒に疾患に向き合い、個々の病態に合わせて対応し、安心できる診療を提供します。食道静脈瘤・逆流性食道炎・胃潰瘍などの上部消化管疾患、潰瘍性大腸炎・クローン病などの大腸疾患、肝炎・肝硬変などの肝臓疾患、胆石・胆嚢炎・膵炎などの胆道・膵疾患、また消化器がんなどを対象に迅速な診断と的確な治療をおこないます。特に内視鏡診療では最新機器を備え、経鼻内視鏡、特殊光および拡大内視鏡による診断等をおこない、早期癌に対する内視鏡的粘膜剥離術(ESD)、静脈瘤治療(結紮術(EVL)・硬化療法)、胆道治療(ERBD)などに力を注いでおります。



糖尿病内科

患者様の生活に合わせた治療を行っております



久保木幸司部長

糖尿病専門医を中心とする診療、糖尿病療法指導士による個別指導・管理栄養士にて栄養相談も実施しております。患者様参加型の勉強会も行っております。



6名の日本整形外科学会専門医がおのおのが得意とする領域を中心にレベルの高い診療を提供いたします。

脊椎外科、股・膝・肩・肘・足関節の疾患、手の外科、骨粗鬆症、リウマチ、先天性股関節脱臼、骨折等の外傷、腫瘍など整形外科疾患すべてを対象とした、専門的、先端的な治療に力を入れています。関節疾患では関節鏡による低侵襲手術を中心に、変形性関節症（股・膝）や大腿骨頭壊死症に対する骨切り手術、人工関節置換術を行っています。腰椎椎間板ヘルニアや肩・肘関節の鏡視下手術では、傷がとて小さく、かつ術後の痛みが少ないので早期の退院が可能です。顕微鏡手術では、ケガで切断された神経や血管をつなぐ手術などをおこないます。また、術後早期におこなうリハビリテーションのスタッフ、設備も充実しています。

整形外科

各領域、各分野のエキスパートが質の高い診療を提供します。



当院は外科学会、消化器外科学会の専門施設であり、指導医、専門医を中心に消化器がん診療、外科一般診療をおこないます。がん診療では消化器（食道・胃・大腸・肝臓・胆道・膵）のがんに対し、患者様の病態と体力に応じた内視鏡手術・鏡視下手術・縮小／拡大手術を、説明と同意のもとで選択、実施いたします。化学療法は外来化学療法を中心に積極的に実施しています。また、緩和医療に精通した医師が除痛対策、栄養管理をおこない、在宅緩和ケアにも協力します。

外科一般診療では、痛みが少なく傷が小さい手術を基本とし、胆石症・虫垂炎（鏡視下手術）、痔疾患（PPH法・局注（ALTA）療法）、鼠径ヘルニア（鏡視下手術・クーゲル法）、気胸（鏡視下ブラ切除）等に対処します。下肢静脈瘤（ストリッピング法）、体表の腫瘍切除も随時行います。



外科

迅速な診断と適正な治療をおこなえる、経験豊かで心温かな外科医が診療を担当します。

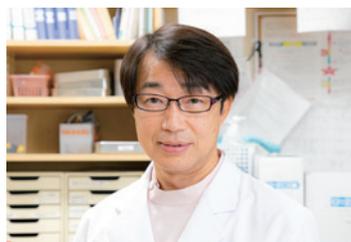
乳腺外科

患者様の乳房と気持ちにやさしい診療がわたしたちの誇りです。

日本乳癌学会の指定修練関連施設であり、指導医、専門医を中心に診療をおこないます。乳腺専門の超音波検査士による超音波検査、また読影認定医によるマンモグラフィ診断、乳がん治療は乳房温存手術および術中センチネルリンパ節生検を基本とした手術、化学療法、ホルモン治療、放射線治療（連携施設と連携）をガイドラインに沿っておこなっています。

産婦人科

産科ではかけがえのない生命の絆を心で込めて見守り、そして育み、婦人科では熟練したスタッフが高い医療水準と真心とでおこたえます。



西井寛部長

産科



新しい生命を育む大きな喜びを見守り、かけがえのない生命の絆を万全な医療体制ときめ細やかなサービスでサポートいたしますので、満ち足りたマタニティライフをお過ごしいただけます。ノンストレステストの実施により胎児情報を迅速に把握します。また、ラマーズ法を取り入れた自然分娩を基本としております。ご出産後は心を込めたお祝い膳をお楽しみいただき、母乳栄養を中心とした授乳指導をお受け下さい。

婦人科



豊富な経験と熟練とを兼ね備えたスタッフが高い医療水準で診療いたします。さまざまな不安におこたえし、何よりも安心して治療をお受けいただくためにスタッフはすべてにベストをつくします。子宮筋腫、卵巣嚢腫、子宮下垂、子宮脱の治療、子宮がん検診、不妊症診療、更年期障害診療をおこなっております。

小児科

出産、子育てに不安を感じないように万全のサポートをいたします。



塚田日出樹部長

当科は、常勤医師2名、準常勤医師1名を中心に、大学病院レベルの専門外来（新生児・アレルギー・神経・循環器・内分泌・腎臓）を担当する多数の非常勤医師の支援を得て小児科診療をおこなっています。十分な入院体制を整え、地域の2次救急に対応しています。小児科、産婦人科医不足が年々深刻化する中、産婦人科と連携してフルに診療をおこない、地域の皆様が出産、子育てに不安を感じることがないように、最大限の努力をしております。



麻酔科

安全、慎重、丁寧で患者様への負担の少ない麻酔を目指しています。



鈴木万三医長

手術を受ける患者様の痛みを取り、確実な手術が行える医療と技術を提供します。

手術での麻酔は安全かつ慎重はもちろんのこと、丁寧で患者様への負担が少ない麻酔を目指し、手術の種類、患者様の容態から最適な麻酔を選択いたします。術前のインフォームド・コンセントを大切に、また、術後の疼痛対策も硬膜外カテーテルや静脈注射でおこない、患者様が少しでも楽に過ごせるようサポートいたします。麻酔専門医を中心に、大学病院からの支援も得て麻酔業務をおこなっています。患者様にとって安心、安全な麻酔を提供し、信頼していただけるよう日々努力しております。



当科は、日本脳神経外科学会専門医により、超急性期から慢性期までの頭蓋内疾患に対して幅広い診療をしております。脳卒中診療は脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法から脳内出血やくも膜下出血に対する緊急手術に対応し、頭部外傷につきましても緊急手術を行える体制を整え、急性期診療を行っております。入院後は発症早期よりリハビリテーションを開始しております。

外来診療では、特殊外来である頭痛外来も併設し、診療にあたっております。

大学病院や東京湾岸リハビリテーション病院とも連携をとりつつ地域医療への貢献を目指して参ります。

脳神経外科

超急性期から慢性期まで、幅広い診療をしています。



当院は日本泌尿器科学会専門医制度の研修施設の認定を受けております。前立腺肥大症、尿失禁をはじめとする排尿障害、尿路性器悪性腫瘍などの泌尿器科疾患を診療しております。前立腺肥大症に関しては、適応を判断し、TUR-P（経尿道的前立腺切除術）をはじめ、より侵襲の少ないレーザーを使用した治療（VLAP）などの手術療法をおこないます。

悪性疾患に関しては、病理診断を的確におこない、治療方法を判断。ほとんどの場合は当院にて対応可能ですが、一部の集学的治療が必要と判断される場合は適切な施設に紹介いたします。また、前立腺がんの早期発見、診断に努めています。

泌尿器科

専門医による排尿障害、尿路性器悪性腫瘍などの疾患の診療をしています。



耳鼻咽喉科・アレルギー科

日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本アレルギー学会専門医の資格を持つ医師が耳鼻咽喉科・アレルギー科の一般外来診療を行うほか、アレルギーの減感作療法や特殊外来としての補聴器外来も行っております。

呼吸器内科

呼吸器科の専門医が担当いたします。対象疾患は主に慢性呼吸器疾患で、外来診療に間質性肺炎、肺気腫などの慢性閉塞性肺疾患、気管支拡張症、肺がんなどの慢性呼吸器疾患で、外来診療を中心におこなっています。

皮膚科

日常的な疾患を中心に診療しております。

皮膚科一般の日常的な疾患〔湿疹、足爪白癬（水虫）、疥癬（いぼ）、伝染性軟属腫（水いぼ）など〕の治療を中心に診療していきます。外来診療が主体ですが、母斑、アテローマ（粉瘤）、脂肪腫、陥入爪などの小手術および帯状疱疹、蜂窩織炎、アトピー性皮膚炎の増悪、発熱を伴う褥瘡などの入院治療も行います。膠原病、悪性腫瘍についても相談に応じます。お気軽に受診してください。

リハビリテーション科

患者様の身体能力を最大限に引き出し、
社会生活への元気な復帰を応援します。

当科では発症間もない脳血管障害、
整形外科疾患、心臓・呼吸器疾患、
外科手術後等の急性期リハビリテー
ション、また緩和リハビリテーシ
ョン、嚥下訓練や寝たきり防止など
を理学療法士・作業療法士・言語療法
士が専門医の指導のもとに技術と熱
意をもっておこない、患者様の身体
能力を最大限に引き出し、ご自宅へ
帰るサポートをいたします。なお、
回復期リハビリテーションは同一法
人の東京湾岸リハビリテーション病
院にて専門におこなっております。



疾患の急性期治療後のリハビリテ
ーション・在宅支援を行う他、在宅
・施設療養患者様の病状悪化を予防
するリハビリを行い、安定した療養
生活を支援する役割を担っています。

地域包括ケア・病棟
一人一人の「できたら良いな」を
お手伝いいたします。



緩和ケア

千葉県がん診療連携協力
病院として、がん患者様の
苦しみを和らげる緩和ケア
を行っております。患者様

とご家族との対話を第一に
考え、暖かい緩和ケアを行
ってまいります。



健診 メデイカルスクエア 奏の杜クリニック



JR津田沼駅南口から徒歩5分の奏の
杜ショッピングセンター「フォルテ」
2Fに開設しております。最新鋭の医
療機器を備え、心安らぐ落ち着いた
空間の中、スムーズかつ快適にご受
診頂けます。



皆様の健康の
サポートのお役に
立てることを
目指しております

神経内科

日本神経学会認定の神経
内科専門医が外来診療をお
こなっております。対象疾患
は脳血管障害、パーキンソ

ン病、多系統萎縮症、脊髄
小脳変性症、アルツハイマ
ー病、多発ニューロパチー
などが主なものです。

熱意あふれるスタッフによるチーム医療を実践します。

大 病院とはいえない280床という規模は、むしろ

私たち病院スタッフにとつては、とても働きやすいサイズです。

スタッフ間の連絡がスムーズで、患者様のための業務に専念できるのです。ですから、実際の診療では各診療科間の連携は迅速で緊密です。たとえば重い合併症を持ちながら緊急手術が必要な患者様がいらした場合は、内科・麻酔科・外科の医師が即座にミーティングを開き、各科共同



のチームによる診療をスタートさせます。チームは、個々の力の掛け算となつて大きな力を発揮します。

各診療科は、豊富な診療経験をもつ医師、それぞれの領域の学会専門医による診療をおこなっています。日々、臨床の場での研鑽を重ね、常に新しい情報・知見に触れ、医療レベルの維持・向上に努めています。きちんとした科学的根拠に基づいた医療「EBM」を実践します。

さらに、一線で活躍する臨床医の育成にも力を注いでおります。指導する医師も教育を通じて自らも医療知識を整理し、技量をさらに磨いていくことを心がけます。

看護部ではナイチンゲールの思想に根ざした看護と介護を行っております。患者様を「生活している人間」として見つめ、その人の持てる力、残された力、その人らしさなどを活用して日常生活への復帰を支え、看護と

介護を計画・実践していくもので、当院のチーム医療の大きな柱となっております。

そんなふうにはスタッフが病院の掲げる理念を共有し、「地域医療に尽くす」という願いと熱意にあふれて仕事に打ち込んでいます。開院以来、病院を育てていただいた地域の皆様への信頼と期待に、私たちはしっかりとこたえていきます。

すべての患者様に対応できる、地域完結型医療を目指しています。

開 院以来、当院は地域医療

の実践を心がけてきましたが、すべての患者様の医療がひとつの病院だけで済むことはありません。予防的な医療が必要な方から、早期診断と治療を要する患者様、社会復帰に向けて準備する患者様、自宅でも治療を続けなければならない患者様もいます。そのような患者様それぞれに最適な医療サービスを提供するため、急性期診療の

谷津保健病院、また同一法人として回復期リハビリテーション

を専門におこなう東京湾岸リハビリテーション病院、在宅医療を円滑にすすめる谷津居宅サービスセンター、谷津保健病院のサテライト機能を持つ、メディカルスクエア奏の杜クリニック、谷津保健クリニックをもつて、予防から急性期・回復期・在宅医療まで切れ目のない医療ネットワークを整えており

ます。

また、患者様かかりつけの先生と「顔の見える連携」をとつてニーズに応じた検査・治療を提供。さらに近隣の病院、介護施設ともタッグを組んで、地域完結型の医療を目指しています。一方で超専門的な高度医療が必要な患者様には大学病院やがんセンターなどを紹介し、セカンドオピニオンを望まれる患者様にも十分な対応をしています。

保健会関連施設



谷津保健クリニック
谷津保健病院のかりつけ外来機能をもったクリニックです



メディカルスクエア奏の杜クリニック
JR津田沼駅より徒歩5分のショッピングセンターフォルテ内にある健診センター(人間ドック)で専門外来(内科・乳腺・レディース)も行っています



谷津保健病院



東京湾岸リハビリテーション病院
専門性の高いリハビリスタッフと最新の機器を備え、積極的な回復期リハビリテーション医療を提供します(160床)



谷津居宅サービスセンター
デイケア(通所リハビリテーション)、訪問リハビリテーション、訪問看護ステーションの介護保険サービスを提供する居宅サービス複合施設です



最新の医療機器とともに、患者様のホスピタリティを大事にするアメニティも。

現 在の急性期医療をきちんとおこなうためには、より確実で迅速な診断機器とより安全で精巧な治療機器の導入が不可欠です。もちろん、その診療機器の力を十分に発揮させるためのスタッフの研鑽も忘れません。

また、アメニティにも気を遣っており、「快適に、そしてもっとホスピタリティ」、をテーマに掲げ、アメニティを整えました。身体的な症状と不安を抱えて来院される患者様に、心と体の両面で安らぎを感じていただけるよう、空間作りとイン

テリアにこだわりました。たとえば、今までの病院にありがちなモノトーンで冷たい配色や調度を避け、リゾートホテル並みの落ち着いた仕様にしました。患者様には診療を受けながらも、そのことが忘れられる時間も持つていただきたいのです。

- 1 1.5テスラMRI
よりコントラストの高い画像で、脳梗塞の初期診断や脊椎病変の診断力が向上しました
- 2 フルデジタルエコー
デジタル化された画像により解像度が優れ、より小さな病変や消化管の描出も可能となりました
- 3 バイオクリーンルーム
(BCR: Biologically Clean Room)
人工関節手術など極限まで清潔な手術環境が必要な手術のための無菌手術室システムです
- 4 64マルチスライスCTスキャン
撮影時間がとても短くなり、息を止める苦しさも大幅に減少しました。冠動脈CTでは従来はカテーテル診断でしか実現できなかった冠動脈の画像情報が得られるようになりました
- 5 PACS (Picture Archiving and Communication System)
高精細モニター表示によるデジタル画像により、迅速で効果的な診断が可能となり、またフィルムレス化による省資源化にも寄与します

常にCURE(治癒)とCARE(心づかい)を大切にします

当 院は1981年に習志野市谷津の地に開院して以来、皆様の身近な病院としてご利用いただいております。この間、社会は少子高齢化の傾向が強まり、私たちの生活様式や環境はめまぐるしく変化しました。それに伴い、疾病の構造といつ

たものも以前とは異なるものになってまいりました。生活習慣病やがんの増加はその代表的な

ものです。そのような変化に対応し当院は、各領域の学会認定の専門医による診療体制を整え、最新の医療機器の導入をおこなっております。また患者様アメニティの充実をはかり、病院長らしくない病院”を心がけております。

医療が高度専門化する中で「患者様不在の医療」といった声が聞かれており、社会的な問題にもなっております。私たちがスタッフは病気のcure(治癒)を目指すのは当然のこと、常にcare(心づかい)を大切にしなければなりません。careとは患者様の苦痛や不安に共感し、共に解決していただけるようにサポートすることと考

えます。当院で実践しているKOMI看護理論はそういったサポートのひとつです。当院の掲げる理念である安心・安全で質の高い、そしてわかりやすい医療の提供をお約束し、受診される方の声を大切にして、皆様が体と心に安らぎをおぼえられる病院となるべく、職員一同真摯に努力してまいりたいと存じます。

誰からも頼りにされる病院、そのような価値のある病院作りが私たちの目標です。



谷津保健病院
院長 宮崎 正二郎



アメリカ人デザイナーの手によるインテリア。各階にはくつろいでいただくためのソファが用意されています



全室、トイレ・シャワー（一部を除く）、自動水洗を完備。木目基調の温かみのある内装。食事は適時適温





谷津保健病院

アクセス

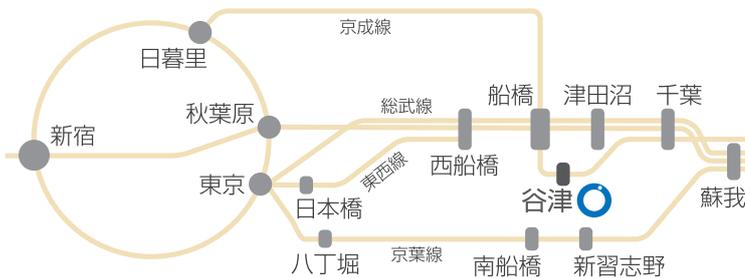
—— お車でお越しの方へ

京葉道路「花輪インター」下車。
国道14号を千葉方面に向かい、
約600m、京成本線谷津駅前
を右折。

—— 電車でお越しの方へ

谷津保健病院は京成本線谷津
駅の駅前にあります。他に2
つの路線の駅が近くにありま
す。京成本線 谷津駅から徒
歩1分JR総武線 津田沼駅
からタクシーで約4分、又は
徒歩にて約15分

JR京葉線 南船橋駅からタク
シーで約8分



谷津駅へ

京成線
京成千葉から 25分
京成船橋から 5分
日暮里から 35分
(京成船橋から普通乗り換え)

船橋駅へ

※JR船橋駅と京成船橋駅
間は徒歩2分です

総武線
東京から 24分
秋葉原から 29分
西船橋から 3分
千葉から 15分

南船橋駅へ

京葉線
東京から 24分
八丁堀から 22分
蘇我から 17分

津田沼駅へ

総武線
東京から 28分
秋葉原から 34分
千葉から 11分

東西線
日本橋から西船橋まで22分
西船橋から津田沼まで8分
(総武線乗り換え)

名称 医療法人社団保健会
谷津保健病院
院長 宮崎 正二郎
開設者 医療法人社団保健会
開設年 1981 (昭和56) 年 8月24日
理事長 宮崎 正二郎
所在地 〒275-0026
千葉県習志野市谷津4-6-16

TEL 047-451-6000 (代表)
FAX 047-451-0393
病床数 280床
診療科目 内科、循環器科、消化器科、乳腺外科、外科、整形外科、
小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科・アレルギー科、
泌尿器科、皮膚科、脳神経外科、神経内科、
リハビリテーション科、麻酔科、糖尿病内科
指定機関 救急指定、労災指定、他
医師臨床研修病院

<http://www.yatsu.or.jp>



近隣にある谷津干潟は水鳥の生息する世界的にも価値のある湿地です